

いきいき 山なんてん 生活通信

13年間のご愛顧に感謝を込めて

平成22年3月のオープン以来、たくさんの方にご利用いただきましたディサービス「山なんてん」は、6月末をもちまして休止いたしました。休止にあたり、様々な思いもある中、当法人の方針にご理解とご協力をいただけましたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。

ご利用者の皆様には、「山なんてん」で過ごす時間を楽しんでいただけましたことを、うれしく思っております。今後は、「特別養護老人ホーム」「ショートステイ」の運営に尽力してまいります。引き続きご高配いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

社会福祉法人妙心福祉会 理事長 梨本重城、施設長 上石幸治



私たち、皆様のお話を伺いながら、楽しく、心地よい時間をすごしていただきたいと思い日々を積み重ねて参りました。

体操が難しかったり、作業が細かく手間取ったりしたときも、明るく前向きに取り組んでくださったご利用者の皆様。私たちも皆様との時間を共有し楽しくそして、学びの多い時間を過ごしていました。皆さんと過ごした日々は私たちの宝物です。

長い間ご利用いただきありがとうございました。

ディサービス山なんてん 職員一同

フレイバック 山なんてん

活動の記録

作品制作

季節ごとにかべ飾りを作っていました。

細かい作業が多く「めんどうだねえ」と笑いながら

きれいな作品に仕上がるよう一生懸命に取り組んでいただきました。



機能訓練を目的に、ご利用いただいた方も
多かったかと思います。日々の訓練の成果で、
座り方や歩き方の改善につながりました。
ご利用者様の努力の賜物ですね。

機能訓練



調理レク

「昔はこんなおやつを食べた。」というお話から
調理レクリエーションを始めました。皆様からリクエスト
をいただきおはぎやいも餅などに舌鼓。毎月の恒例行事と
なりました。時にはイマドキのおやつも楽しんでいただき
ました。



ゲームレク

毎回いろいろなゲームに挑戦していただきました。
「うまくいかない！」「勝った！」「負けた！」と
楽しそうに取り組まれているご様子に、職員も嬉
しさ満点。皆さんと一緒に楽しんだことも、良い想
出となっています。